

ご挨拶

鳥取県立米子高等学校ホームページにアクセスしていただき、誠にありがとうございます。令和5年4月に校長として着任した野間佳浩（のま よしひろ）です。よろしくお願いいたします。

本校は昭和48年、鳥取県立法勝寺高等学校と米子市立米子高等学校が統合して、秀峰大山を仰ぎ見る緑豊かな米子市橋本に開校しました。その産声から節目となる創立50周年の記念式典を令和4年11月8日に米子コンベンションセンターにおいて挙行了ことは記憶に新しいところです。その式典に合わせて、本校生徒のデザインによってマスコットキャラを誕生させました。「イロットリ」「創（はじめ）」「協（かな）」です。その出来栄えは本校の美術教育の高さを伺わせてくれています。



創（はじめ）



イロットリ



協（かな）

また、平成10年に県内初の総合学科としてスタートし、『夢を描こう「自分色」の』をキャッチフレーズに多様な生徒のニーズに応え、多様な進路に対応することを教育の大きな柱にしています。生徒の個性・能力の伸長を図りながら確かな学力の育成と豊かな人間性の涵養に努め、他者と協働し地域の未来創造に貢献する人材を育成する教育活動を展開しています。卒業後は、4年制国公立大学及び私立大学、看護系など各種専門学校、公務員及び民間就職など、総合学科の学びを生かした多種多様な進路を歩んでいます。

校訓は「協力、創造、理想」です。人とのかかわりを大切にし、新しいものを追い求め、常に高みを目指すということが凝縮されたものです。実はこの校訓は、平成28年に制定されました。何かを学校に残したい生徒諸君が「自分たちの学校には校訓がない！」と知り、当時の校長先生と「相談して決めた」というエピソードを備えています。

地域の歩みが本校の歩み、生徒一人一人の成長が地域社会の発展として、地域・家庭との連携を図りながら『地域に信頼され、魅力ある学校、地域とともにある学校』となるよう努めて参ります。皆様方の今後とも温かい御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます、挨拶といたします。

令和5年4月

鳥取県立米子高等学校長 野間 佳浩